

東京大学空間情報科学研究センター 寄付研究部門 「空間情報社会研究イニシアティブ」の開始と設立発足式のお知らせ

空間情報科学分野において、全国の大学や民間企業、国の機関の研究者の支援を行う唯一の全国共同利用施設である、東京大学空間情報科学研究センターにて、平成 20 年 4 月より、寄付研究部門「空間情報社会研究イニシアティブ」がスタートしました。

平成 19 年度に成立した地理空間情報活用推進基本法や改正測量法により、国などによる基盤地図情報の整備や、民間市場での地理空間情報の流通・利活用が始まりつつある一方で、国・地方自治体・民間企業・国民がそれぞれ自律安定的、協調的に基盤を構築し、地理空間情報の発信・流通・利用を進めるためには、技術的課題のみならず、制度・政策的な課題が数多くあります。

そこで、持続安定的な空間情報社会の構築に焦点をあて、自由な地理空間情報の円滑な流通や高次利用に係わる技術的、制度・政策的課題について、総合的かつ実践的に研究し、その成果を教育に生かすことを目的として、本寄付研究部門が設立されました。

地理空間情報をキーとして、さまざまな業種の企業が参加する本寄付研究部門は、今後の情報サービスの高度化、高付加価値化をリードする重要な役割を負っており、単なる技術開発、学術研究にとどまらず、社会のイノベーションを推進するコア的組織を目指します。

本寄付研究部門の設立にあたり、平成 20 年 7 月 14 日(月)、東京大学山上会館にて、公開形式で発足式を開催します。是非ご参加ください。

【部 局】 東京大学空間情報科学研究センター

【名 称】 寄付研究部門 空間情報社会研究イニシアティブ

(Research Initiative for Geospatially Enabled Society)

【期 間】 平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月

【担当教員】 教授(兼務)：柴崎亮介

特任教授：今井 修

特任講師：関本義秀

【寄付金額】 総額 117 百万円

【寄 付 者】 朝日航洋(株)、アジア航測(株)、インクリメント・ピー(株)、(株)建設技術研究所、国際航業(株)、(株)ゼンリン、(株)トプコン、(株)ナビタイムジャパン、日本工営(株)、日本電気(株)、パシフィックコンサルタンツ(株)、(株)パスコ、(株)日立製作所 (五十音順)

【発 足 式】 平成 20 年 7 月 14 日(月) 13 時～ 東京大学山上会館大会議室

(詳細は後日、下記ホームページに掲載いたします)

【別添資料】「空間情報社会研究イニシアティブ」の目指すところ

<問い合わせ先>

東京大学 空間情報科学研究センター 特任講師 関本 義秀

代表 04-7136-4291 直通 04-7136-4313

※本記者発表資料については、東京大学空間情報科学研究センターホームページ(アドレス：<http://www.csis.u-tokyo.ac.jp/>)にも掲載しています。